

脳神経外科からのお知らせ

さんさしんけいつう

がんめんけいれん

三叉神経痛・顔面痙攣 専門外来 開設しました

三叉神経痛は、右もしくは左顔面が痛んだり、突然電気が走るような痛みが起こります。原因の90%以上は血管が神経を圧迫することによります。

顔面痙攣は、右もしくは左顔面が無意識にピクピク動く症状です。

どちらも治療法として、薬物治療、神経ブロック、放射線治療、手術、ボトックスなどがありますが、まずはよくお話をうかがいますので、気になる方はぜひご受診ください。

三叉神経痛・顔面痙攣専門外来（水・金曜日／午前）

担当医師のご紹介



小野田 恵介（おのだ・けいすけ）

国際医療福祉大学 病院教授

【専門】三叉神経痛・片側顔面痙攣に対する手術、脳動脈瘤手術、脳腫瘍に対する手術、脊椎脊髄手術

島根医科大学卒（現島根大学）、医学博士
前帝京大学医学部脳神経外科講座病院教授、
元岡山赤十字病院高度脳神経センター長・岡山赤十字病院脳神経外科部長
元ワシントン大学脳神経外科Visiting Scientist

日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中の外科学会技術指導医

はじめまして。8月より当院の脳神経外科に着任いたしました。東京都板橋区の帝京大学附属病院よりまいりましたが、これまで岡山赤十字病院、岡山大学附属病院時代を含め、多くの三叉神経痛・顔面痙攣の患者様の診療に携わり、手術件数は延べ500例を超えました。再発例や難度の高い症例に対しても多くの手術経験があります。これからこの地域医療に少しでも貢献できたらと考えております。ご心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。



お問い合わせ先

TEL : 0476-35-5576 [予約センター]

（月曜日～土曜日 8:30～17:30 ※祝日は除く）



国際医療福祉大学 成田病院

〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田852